栃木	県知	事
1//2//	クレ ハF	· →

月 Н

)

)

請求者	住	所

(氏名ふりがな)

電話番号

氏 名

印

受給者との続柄 (

振込口座 金融機関名

支店名

預金種目(普通) 口座番号(請求者名義)

患者加入保険の種類 <u>組・共・協・船・国</u>・退・後・その他 (本人 ・ 家族

※債権者コード

※住所コード

※金融機関コード

〇組合健保、共済、国保組合の場合は下欄に必ず記入してください。 附加給付の有無 (有 無) 保険者名称及び番号(

〇後期高齢者医療被保険者証、または国民健康保険高齢受給者証発行者

負担割合 (1割) 2割 • 3割)

〇受給者と請求者が異なる場合は、必ず記入してください。 ただし、受給者が未成年、請求者が保護者の場合には、記入は不要です。

私(受給者)は、上記請求者に対し、

特定医療費(指定難病)の請求及び受領を委任します。

受給者 住所

氏名

印

※決定額 月 年 月 年 月

> 年 月診療分の特定医療費(医療保険分)として、次のとおり請求します。

受給者番号	受 給 者 氏 名 (患者氏名)	指定難病疾病名	窓 口 支 払 額 合 計 ※附加給付等控除前の額	請 求 額 ※附加給付等控除後の額
			*	*

療点数証明 診

(患者生年月日・年齢

診療月

年 月 当月の医療保険対象総点数 入 外 来

点 点)

歳)

印

(公費対象開始日 年 月 日~)(高額かつ長期認定開始日

年 月 $_{
m H}\sim$ 年 月 日:

公費負担対象の総点数	(、金額		左記のうち患者の窓口支払額		患者自己負担上限額			
(対象疾病に要した図	医療費総額	等)			(医療受給者証を参照)			
入院	日	点	入院	円				
標準負担額(食事) (入院時生活療養費)	食 食 日		標準負担額 (食事及び入院時生活療養費)	円	月額	(円)	
外来	日	点	外来	円				
薬剤	日	点	薬剤	円				
基本利用料(訓精護)	目	円	訪問看護	円				

本書のとおり証明します。

年 月 日 所 在 地

医療機関等 名 称

> 代表者名 TEL

- ※欄は記入しないでください。
- 黒色ボールペン又は黒インクを使用して、記入してください。(鉛筆書き等では受理できません。) 請求時には、印鑑(簡易スタンプ印以外)、加入する健康保険証、受給者証、振込先口座の預金通帳をご持参ください。
- 高額療養費は、この請求書では支払えませんので、保険者(健康保険証発行者)へお問い合わせください。 保険診療点数証明欄は治療を受けた医療機関等において、記入を依頼してください。

医療機関等へのお願い

- 保険診療点数証明欄は当該月の特定医療費(指定難病)の公費負担対象の点数と患者が実際に窓口で支払った金額 について、それぞれ記入してください。
- 複数月の診療分を記載する場合は、 裏面に記入してください
- この用紙は、指定医療機関(病院、診療所、薬局及び訪問看護ステーション)ごとに<u>一機関一枚</u>必要です(複数の 機関は一枚では証明できません)。また、用紙が足りない場合には、必要枚数をコピーし、

窓 ※ 阝	口 付加:		額 空除 i			求 ※附加給付等控除後	額 の額
Ж					*		

点 数 証 明 保 診 療 礆 年 月 点 診療月 当月の医療保険対象総点数 院 入 外 来 (患者生年月日・年齢 月 歳) 日: 患者自己負担上限額 公費負担対象の総点数、金額 左記のうち患者の窓口支払額 (対象疾病に要した医療費総額等) (医療受給者証を参照) 入院 円 入院 点 標準負担額(計) 標準負担額 円 食 (入院時生活療養費) 食 田 (食事及び入院時生活療養費) 戸 \Box 円) 月額

月診療分の特定医療費(医療保険分)として、次のとおり請求します。

点 外来

点 薬剤

円

訪問看護

日

日

日

窓口支払額合計請 ※附加給付等控除前の額 ※附加給付等控除後の額 Ж Ж

保 険 療 点 数 証 明

円

円

円

点 診療月 年 月 当月の医療保険対象総点数 院 外 来

			(患者生年月	日・年齢		年 月 日	3: 歳)	
公費負担対象の総点数	(、金額		左記のうち患者の窓口支払額		患者自己負担上限額			
(対象疾病に要した図	医療費総額	頁等)				(医療受給者証を参照)		
入院	日	点	入院	円				
標準負担額(食事) (入院時生活療養費)	食食日	円円円	標準負担額 (食事及び入院時生活療養費)	円				
外来	目	点	外来	円	月額	(円)	
薬剤	目	点	薬剤	円				
基本利用料(調體)	目	円	訪問看護	円				

※欄は記入しないでください。

- 黒色ボールペン又は黒インクを使用して、記入してください。(鉛筆書き等では受理できません。)
- 請求時には,印鑑(簡易スタンプ印以外),加入する健康保険証,受給者証,振込先口座の預金通帳をご持参ください。 3
- 高額療養費は、この請求書では支払えませんので、保険者(健康保険証発行者)へお問い合わせください。
- 5 保険診療点数証明欄は治療を受けた医療機関等において、記入を依頼してください。

医療機関等へのお願い

外来

薬剤

基本利用料(訓精護)

- 保険診療点数証明欄は当該月の特定医療費(指定難病)の公費負担対象の点数と患者が実際に窓口で支払った金額 について、それぞれ記入してください。
- 複数月の診療分を記載する場合は、この面に記入してください。
- この用紙は指定医療機関(病院、診療所、薬局及び訪問看護ステーション)ごとに一機関一枚必要です(複数 の機関は一枚では証明できません)。また、用紙が足りない場合には、必要枚数をコピーし、ご使用ください。